

2024年度 総合型選抜入試〔英語型〕

国際学部 国際文化学科／グローバルスタディーズ学科

〔お問い合わせ〕 龍谷大学 入試部



0570-017887 (平日 9:00~17:00)

龍谷入試



RYUKOKU
UNIVERSITY

詳細は、2024年4月入学 龍谷大学 総合型選抜入学試験要項(7月頃発行)をご確認ください。

募集人員

国際文化学科: 5名 / グローバルスタディーズ学科: 10名

入試スケジュール

国際学部	第一次選考		第二次選考		
	出願期間 (締切日消印有効)	合否発表	出願期間 (締切日消印有効)	試験日	合格発表
	9/1(金) ~ 9/11(月)	9/30(土)	10/2(月) ~ 10/6(金)	10/21(土)	11/4(土)

第二次選考 試験会場

龍谷大学 深草キャンパス

受験料

第一次選考: 15,000円 / 第二次選考: 20,000円

主な出願資格

主な項目を抜粋して記載しております。

詳細は、2024年4月入学 総合型選抜入学試験要項(7月中旬頃発行)をWebサイトにてご確認ください。

- 龍谷大学 国際学部を第一志望として勉学を希望する者。
- 次の資格(スコア)のいずれかを取得したことを、実施団体が証明する正式文書(写し)を高等学校調査書に添付すること。
なお、2021年4月1日以降に受検した資格・検定試験を有効とする。

【国際文化学科】

(1) 実用英語技能検定(英検)準2級以上 (2) TOEFL iBT® 45点以上 (3) TOEIC® L&R 500点以上 (4) GTEC 920点以上

【グローバルスタディーズ学科】

(1) 実用英語技能検定(英検)2級以上 (2) TOEFL iBT® 55点以上 (3) TOEIC® L&R 600点以上

(4) GTEC 920点以上 (5) 国連英検B級以上 (6) IELTS™ 5.0以上

※ 実用英語技能検定は、英検S-CBT®(1day S-CBTを含む)、英検CBT®、英検®S-Interview(2day S-Interviewを含む)を含む(英検IBA®は除く)。

※ TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテストを除く。

※ TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official Score Reports(公式スコアレポート)」または、

「Test Taker Score Report(受験者控用スコアレポート)」のいずれかを提出すること。TOEFL iBT®は、Test Dateスコアに限ります(「My Best™ Scores」は利用できません)。

※ GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBT®を含む)。

出願書類

- (1) 調査書
- (2) エントリーシート
- (3) 英語によるエッセー(国際文化学科出願者のみ)
エッセーテーマ(2023年入試参考)「The importance of language and culture to me.」
- (4) 資格<スコア>取得を証明する書類

※なお、出願書類とあわせて出願に必要な手続きをWebから行っていただけます。
詳細は、2024年4月入学 総合型選抜入学試験要項(7月中旬頃発行)にてご確認ください。

試験内容

第一次選考

■ 書類選考

エントリーシート

シートA: 国際学部を志望する理由

シートB: 入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画

第二次選考

■ 英語によるプレゼンテーション

【国際文化学科】

出願時に提出した「エッセー」、および志望動機に関する英語でのプレゼンテーション(約10分<質疑応答を含む>、個人面接)。はじめに、「エッセー」および志望動機について英語でプレゼンテーションしていただきます。その後、質疑応答については、基本的に英語で行います(必要に応じて日本語で質問する場合があります)。

【グローバルスタディーズ学科】

志望動機および試験当日に与えるテーマに関する英語でのプレゼンテーション(約10分<質疑応答を含む>、個人面接)。なお、質疑応答については、基本的に英語で行います(必要に応じて日本語で質問する場合があります)。

合否判定

第一次選考

■ 書類選考

出願書類を総合して合否を判定します。エントリーシート及び英語によるエッセー(国際文化学科のみ)において、受験生の国際学部で学ぶにあたっての学修意欲や目標、計画、関心等を中心に、文章表現に関する「知識・技能」を評価します。英語外部試験のスコアにおいて、受験生の英語運用に関する「知識・技能」を評価します。

第二次選考

■ 英語によるプレゼンテーション

国際学部が定める入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)への深い理解を前提として、英語による志望動機やプレゼンテーション(質疑応答含む)において、受験生の英語運用能力を中心に、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/pdf/2023_policy.pdf →

